

## I. 2021 年度事業報告

本財団は、2011 年 4 月 1 日に旧法人の解散登記及び新法人の設立登記を行い、新しい定款と諸規程を定めて特例民法法人から公益財団法人に移行して 2021 年度で 11 年目を迎えた。1979 年の財団創立当初から設立目的を堅持し、公益財団法人移行後もこれまでと同様、定款に掲げる目的達成のための事業を行っている。

しかし、2021 年度も新型コロナウイルス感染症や入国制限の影響を受け、従来通りの活動は困難を極めた。

### 1. 研究奨励金交付事業

2021 年度の研究奨励金交付事業は、第 29 回理事会(2021 年 3 月 1 日開催)にて決議され、第 21 回評議員会(2021 年 3 月 22 日)にて承認された事業計画書に基づいて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、状況に応じた活動を行なった。

#### (1) 2020 年度研究奨励金交付対象者

2020 年 12 月に来日した 1 名が 6 ヶ月間の滞在を終え帰国した。帰国前には本財団事務所で修了式を行い、滞在中の報告を受けた。しかし、引き続き 20 名が来日を延期し、うち 2 名から辞退の申し出を受けた。コロナ禍で入国制限が継続されていたため、来日は困難と判断し、補欠候補からの追加は行わなかった。

〈研究奨励金受給者:1 名〉

国 籍:ブルガリア

受入機関:東海大学

研究テーマ:液体中のレーザーアブレーションにより調製されたナノ材料に基づいた  
バイオセンサーの開発

期 間:6 ヶ月間(2020/12/28~2021/6/27)※入国後 14 日間の待機を含む。

〈辞退者:2 名〉

国 籍:タイ王国

受入機関:香川大学

期 間:6 ヶ月間

理 由:アメリカの研究機関で職に就くことになったため。

国 籍:キューバ共和国

受入機関:岩手大学

期 間:3 ヲ月間

理 由:昇進により所属機関から出張許可が得られなくなったため。

(2) 2021 年度研究奨励金交付対象者

2 ヲ国より 2 名が来日予定であったが、コロナ禍による入国制限が続いたため来日を延期した。

(3) 2022 年度研究奨励金交付対象者の決定

◆ 事務局による書類・要件精査

募集要項に基づき下記事項の確認作業を行い、募集要項及び条件を満たした応募者を奨学者審査委員による審査対象候補者とした。

- ・ 応募条件を満たしているか
- ・ 必要書類が全て揃っているか
- ・ 必要事項が記載されているか

◆ 奨学者審査委員による研究奨励金交付対象者の書類審査及び選考

事務局による書類・要件精査を通過した応募者を対象に奨学者審査委員による書類審査が行われた。審査委員は、審査対象となる応募者の応募書類を事務局より受け取り、審査対象者に対する採点が附された所見を作成した。

各審査委員の評価は事務局にて集計された。審査委員は、集計結果に基づき得点順かつ国の多様性を考慮し、8 名を 2022 年度研究奨励金交付対象者として選考した。これらを経て決定された研究奨励金交付対象候補者は理事長に報告され、第 32 回理事会(2022 年 3 月 1 日開催)に附議、承認された。

◆ 募集経過

2021 年 1 月から本財団ホームページに募集要項を掲載し、4 月 1 日～6 月 30 日までの 3 ヲ月間、応募を受け付けた。

◆ 応募総数

受付期間 2021年4月1日～2021年6月30日

2022年度		前年度
応募者総数	160名(42カ国)	122名(34カ国)
性別 男性	108名	87名
女性	52名	35名
地域別 アジア	59名(9カ国)	51名(11カ国)
大洋州	0名(0カ国)	1名(1カ国)
中東	11名(3カ国)	1名(1カ国)
アフリカ	56名(9カ国)	52名(9カ国)
北米	1名(1カ国)	0名(0カ国)
中南米・カリブ海	9名(6カ国)	3名(3カ国)
欧州	24名(14カ国)	14名(9カ国)

◆ 2022年度研究奨励金交付対象決定者

計		8名
性別	男性	3名
	女性	5名
国	アゼルバイジャン、インド、エジプト、カザフスタン、スペイン、チュニジア、ナイジェリア、ボリビア (8カ国)	

(4) 2023年度研究奨励金制度の募集について

募集要項(RESEARCH FELLOWSHIP PROGRAM 2023 ANNOUNCEMENT)を本財団ホームページ上に公開し案内を開始した。また、駐日外国大使館に募集要項を配布し、本制度の案内を行った。

募集期間: 日本時間 2022年4月1日～2022年6月30迄

2. 国内研修旅行の実施

奨学者の来日目処が立たず、実施困難と判断し中止した。

### 3. その他、研究奨励金交付事業に関連した活動

#### (1) 本財団事務所建物と庭園

本財団事務所は、数寄屋造りを意匠とした木造建築であり、付随する庭園は石灯籠や、枝折戸、生垣、つくばいなどを配し、松、欒、檜、枝垂れ桜、椿、紅葉や四季折々の草花を楽しむ日本庭園である。財団を訪れる外国人研究者に、「日本」を感じて貰えるように、適切な維持・管理を行っている。また、庭園の南側に隣接する土地には駐車スペースを設け、車両の財団への進入経路を確保しており、万が一災害等が発生した場合でも、消防車両や救急車両等の素早い対応が期待されることに加えて、庭園管理における重機の使用を可能としている。

#### (2) 会報/Newsletter の発行

発行回数:2回(2021年8月、2022年3月)

過去奨学者からの近況報告や発表論文の紹介、事務局の最新情報等を掲載した。

#### (3) 奨学者名簿(MIF Research Fellowship Directory) の発行

2021年度中に来日した奨学者がいなかったため、当該年度分の発行は見送った。

#### (4) 受入研究機関訪問

1名の奨学者が滞日中であったが、コロナ禍により訪問は見送った。

#### (5) 広報活動

本財団ホームページのリニューアルを行い、研究奨励金制度に関する情報だけでなく、財団の設立理念や歴史についても理解してもらえるようなサイト作りを心掛けた。「最新情報」には、日々の事業活動をはじめ、研究奨励金制度募集要項公開の案内、交付対象者の発表等を和英文で掲載している。また、会報/Newsletterは紙面での配布以外にホームページ上でも公開している。

## II. 管理運営

### 1. 会議の開催(理事会・評議員会・奨学者審査委員会)

#### (1) 理事会

第30回理事会(一部オンライン)

開催日:2021年6月4日

出席等:理事現在数8名、出席理事数8名、監事出席2名

決議事項:2020年度事業報告及び決算報告

規定の改定について

第22回定時評議員会の招集について

報告事項:理事長・常務理事職務執行状況の報告

第 31 回理事会(一部オンライン)

開催日:2021年6月21日

出席等:理事現在数8名、出席理事数8名、監事出席2名

決議事項:代表理事(理事長)及び業務執行理事(常務理事)選任

第 32 回理事会(一部オンライン)

開催日:2022年3月1日

出席等:理事現在数8名、出席理事数8名、監事出席2名

決議事項:2022年度事業計画及び収支予算案

2021年度奨学者審査委員会の報告

2020年度及び2021年度研究奨励金受給者への対応について

規程の制定及び変更について

第23回評議員会の招集

報告事項:理事長・常務理事職務執行状況の報告について

(2) 評議員会

第 22 回定時評議員会(一部オンライン)

開催日:2021年6月21日

出席等:評議員現在数7名、出席評議員数6、監事出席2名

決議事項:2020年度事業及び決算報告・監査報告

役員(理事、監事)の選任

報告事項:第30回理事会の審議内容について

第 23 回評議員会(一部オンライン)

開催日:2022年3月16日

出席等:評議員現在数7名、出席評議員数6、監事出席2名

決議事項:2022年度事業計画及び収支予算案

定款の変更

報告事項:第31・第32回理事会の審議内容について

(3) 奨学者審査委員会(一部オンライン)

開催日:2021年11月8日

出席等:審査委員現在数6名、出席審査委員数4名

※2名からは事前に委任状の提出があった。

審議事項:2022年度研究奨励金受給者の選考

## 2. 監事監査

監査日:2021年5月25日

出席等:監事2名、片山常務理事、田中事務局長

監査事項:2020年度事業及び決算報告

## 3. その他の管理業務

### (1)基本財産の運用

資産運用規程に基づき出来るだけ安全な運用を心掛けた。昨年度に引き続き分散投資を進め、仕組債、投資信託、社債、ETF、株式により運用を行った。

### (2)運営委員会

事業遂行上、重要な事項について審議、検討、報告の為、理事長、常務理事、事務局長を委員とする運営委員会を毎月開催した。

### (3)業務月報の作成

研究奨励金交付事業活動の動向、寄付金の状況、管理事務状況等を要約した業務報告書を月例作成し、日常業務の整理、反省資料として活用している。

### (4)経理業務

EY 新日本有限責任監査法人(～2021年6月30日)、上倉公認会計士事務所(2021年7月1日～)との業務委託契約に基づき、3ヵ月毎に本財団事務所において財務書類の確認、財務・会計に係る業務の助言・指導を仰ぎながら、経理業務を行った。

往査日(2021年4月15日、7月27日、10月22日、2022年1月27日)

### (5)公益法人会計ソフトウェア

PCA 公益法人会計ソフトウェアを使用して財務帳簿の管理を行っている。

### (6)システム保守

(株)東海ソフト開発によるネットワーク/システムの保守点検(1回/月)

### (7)情報公開

本財団ホームページ上(和文)にて定款、役員等の報酬規程、評議員、理事、監事名簿、事業報告、財務諸表、事業計画、収支予算などを掲載している。

(8)会費・寄付金

法人会員からは会費(年会費:10万円/口)を、また個人からは寄付金を頂戴しており、本年度の会費は1件(計:10万円)、寄付金は16件(計:26万3千円)であった。

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

# 貸借対照表

2022年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	37,884,081	49,694,671	△ 11,810,590
流動資産合計	37,884,081	49,694,671	△ 11,810,590
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	24,887,673	38,881,873	△ 13,994,200
投資有価証券	3,131,906,077	3,007,602,024	124,304,053
基本財産合計	3,156,793,750	3,046,483,897	110,309,853
(2) 特定資産			
研究奨励金交付事業積立資産	33,000,000	0	33,000,000
退職給付引当資産	1,764,047	1,342,034	422,013
修繕積立資産	1,287,566	1,030,051	257,515
特定資産合計	36,051,613	2,372,085	33,679,528
(3) その他固定資産			
土地	257,878,957	257,878,957	0
建物	23,256,949	25,010,460	△ 1,753,511
建物附属設備	146,328	192,192	△ 45,864
構築物	4,007,159	4,866,220	△ 859,061
什器備品	1,634,668	2,426,821	△ 792,153
電話加入権	2	263,057	△ 263,055
保証金	50,000	50,000	0
ソフトウェア	843,189	12,961	830,228
その他固定資産合計	287,817,252	290,700,668	△ 2,883,416
固定資産合計	3,480,662,615	3,339,556,650	141,105,965
資産合計	3,518,546,696	3,389,251,321	129,295,375
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,158,720	0	1,158,720
預り金	280,037	240,357	39,680
賞与引当金	831,067	0	831,067
流動負債合計	2,269,824	240,357	2,029,467
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,764,000	1,342,000	422,000
固定負債合計	1,764,000	1,342,000	422,000
負債合計	4,033,824	1,582,357	2,451,467
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	3,514,512,872	3,387,668,964	126,843,908
(うち基本財産への充当額)	(3,156,793,750)	(3,046,483,897)	(110,309,853)
(うち特定資産への充当額)	(34,287,613)	(1,030,085)	(33,257,528)
正味財産合計	3,514,512,872	3,387,668,964	126,843,908
負債及び正味財産合計	3,518,546,696	3,389,251,321	129,295,375

# 貸借対照表内訳表

2022年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	4,130,662	33,753,419	37,884,081
流動資産合計	4,130,662	33,753,419	37,884,081
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	6,498,943	18,388,730	24,887,673
投資有価証券	1,986,414,775	1,145,491,302	3,131,906,077
基本財産合計	1,992,913,718	1,163,880,032	3,156,793,750
(2) 特定資産			
研究奨励金交付事業積立資産	33,000,000	0	33,000,000
退職給付引当資産	1,112,800	651,247	1,764,047
修繕積立資産	0	1,287,566	1,287,566
特定資産合計	34,112,800	1,938,813	36,051,613
(3) その他固定資産			
土地	79,168,840	178,710,117	257,878,957
建物	8,698,100	14,558,849	23,256,949
建物附属設備	44,925	101,403	146,328
構築物	611,256	3,395,903	4,007,159
什器備品	76,259	1,558,409	1,634,668
電話加入権	1	1	2
保証金	26,250	23,750	50,000
ソフトウェア	0	843,189	843,189
その他固定資産合計	88,625,631	199,191,621	287,817,252
固定資産合計	2,115,652,149	1,365,010,466	3,480,662,615
資産合計	2,119,782,811	1,398,763,885	3,518,546,696
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,083,920	74,800	1,158,720
預り金	19,710	260,327	280,037
賞与引当金	524,560	306,507	831,067
流動負債合計	1,628,190	641,634	2,269,824
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,112,800	651,200	1,764,000
固定負債合計	1,112,800	651,200	1,764,000
負債合計	2,740,990	1,292,834	4,033,824
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	2,117,041,821	1,397,471,051	3,514,512,872
(うち基本財産への充当額)	(1,992,913,718)	(1,163,880,032)	(3,156,793,750)
(うち特定資産への充当額)	(33,000,000)	(1,287,613)	(34,287,613)
正味財産合計	2,117,041,821	1,397,471,051	3,514,512,872
負債及び正味財産合計	2,119,782,811	1,398,763,885	3,518,546,696

# 正味財産増減計算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	73,476,766	79,011,429	△ 5,534,663
基本財産受取利息	69,621,166	78,735,429	△ 9,114,263
基本財産受取配当金	3,855,600	276,000	3,579,600
受取会費	100,000	200,000	△ 100,000
普通会员受取会費	100,000	200,000	△ 100,000
受取寄付金	263,000	252,000	11,000
受取寄付金	263,000	252,000	11,000
雑収益	2,247	5,854	△ 3,607
受取利息	1,257	2,994	△ 1,737
その他収益	990	2,860	△ 1,870
経常収益 計	73,842,013	79,469,283	△ 5,627,270
(2) 経常費用			
事業費	33,096,158	30,276,552	2,819,606
研究奨学金	660,000	2,605,000	△ 1,945,000
役員報酬	516,000	552,000	△ 36,000
給料手当	15,441,198	13,423,701	2,017,497
賞与手当	1,888,416	1,823,328	65,088
退職給付費用	266,800	399,600	△ 132,800
福利厚生費	3,588,402	2,957,160	631,242
会議費	245,512	166,540	78,972
旅費交通費	228,610	484,677	△ 256,067
通信運搬費	184,087	329,401	△ 145,314
減価償却費	1,302,870	1,122,830	180,040
消耗品費	207,368	822,690	△ 615,322
修繕費	840,556	1,175,236	△ 334,680
広報費	3,635,500	1,261,040	2,374,460
印刷製本費	1,266,897	1,027,950	238,947
維持管理費	442,615	663,066	△ 220,451
光熱水料費	129,229	124,968	4,261
賃借費	335,128	355,176	△ 20,048
公租公課	876,340	663,918	212,422
賞与引当金繰入	524,560	0	524,560
雑費	516,070	318,271	197,799
管理費	24,210,810	27,791,960	△ 3,581,150
役員報酬	1,204,000	1,288,000	△ 84,000
給料手当	9,096,954	11,166,100	△ 2,069,146
賞与手当	1,103,424	1,070,192	33,232
退職給付費用	155,200	234,400	△ 79,200
福利厚生費	1,371,737	1,849,332	△ 477,595
支払報酬	1,431,100	1,384,900	46,200
会議費	296,638	11,470	285,168
旅費交通費	64,094	65,392	△ 1,298
通信運搬費	259,277	283,665	△ 24,388

減価償却費	2,419,291	2,130,893	288,398
消耗品費	112,317	139,724	△ 27,407
修繕費	1,897,434	2,768,419	△ 870,985
広報費	658,900	17,600	641,300
印刷製本費	57,112	7,590	49,522
維持管理費	731,255	694,416	36,839
光熱水料費	123,052	117,621	5,431
賃借費	303,200	321,336	△ 18,136
公租公課	1,942,800	3,742,082	△ 1,799,282
賞与引当金繰入	306,507	0	306,507
雑費	676,518	498,828	177,690
経常費用 計	57,306,968	58,068,512	△ 761,544
評価損益等調整前当期経常増減額	16,535,045	21,400,771	△ 4,865,726
基本財産評価損益等	110,308,863	173,989,754	△ 63,680,891
評価損益等計	110,308,863	173,989,754	△ 63,680,891
当期経常増減額	126,843,908	195,390,525	△ 68,546,617
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産廃棄損	0	4	△ 4
経常外費用 計	0	4	△ 4
当期経常外増減額	0	△ 4	4
当期一般正味財産増減額	126,843,908	195,390,521	△ 68,546,613
一般正味財産期首残高	3,387,668,964	3,192,278,443	195,390,521
一般正味財産期末残高	3,514,512,872	3,387,668,964	126,843,908
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,514,512,872	3,387,668,964	126,843,908

# 正味財産増減計算書内訳表

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	44,509,445	28,967,321	73,476,766
基本財産受取利息	40,653,845	28,967,321	69,621,166
基本財産受取配当金	3,855,600	0	3,855,600
受取会費	100,000	0	100,000
普通会員受取会費	100,000	0	100,000
受取寄付金	263,000	0	263,000
受取寄付金	263,000	0	263,000
雑収益	330	1,917	2,247
受取利息	0	1,257	1,257
その他収益	330	660	990
経常収益 計	44,872,775	28,969,238	73,842,013
(2) 経常費用			
事業費	33,096,158	0	33,096,158
研究奨学金	660,000	0	660,000
役員報酬	516,000	0	516,000
給料手当	15,441,198	0	15,441,198
賞与手当	1,888,416	0	1,888,416
退職給付費用	266,800	0	266,800
福利厚生費	3,588,402	0	3,588,402
会議費	245,512	0	245,512
旅費交通費	228,610	0	228,610
通信運搬費	184,087	0	184,087
減価償却費	1,302,870	0	1,302,870
消耗品費	207,368	0	207,368
修繕費	840,556	0	840,556
広報費	3,635,500	0	3,635,500
印刷製本費	1,266,897	0	1,266,897
維持管理費	442,615	0	442,615
光熱水料費	129,229	0	129,229
賃借費	335,128	0	335,128
公租公課	876,340	0	876,340
賞与引当金繰入	524,560	0	524,560
雑費	516,070	0	516,070
管理費	0	24,210,810	24,210,810
役員報酬	0	1,204,000	1,204,000
給料手当	0	9,096,954	9,096,954
賞与手当	0	1,103,424	1,103,424
退職給付費用	0	155,200	155,200
福利厚生費	0	1,371,737	1,371,737
支払報酬	0	1,431,100	1,431,100

会議費	0	296,638	296,638
旅費交通費	0	64,094	64,094
通信運搬費	0	259,277	259,277
減価償却費	0	2,419,291	2,419,291
消耗品費	0	112,317	112,317
修繕費	0	1,897,434	1,897,434
広報費	0	658,900	658,900
印刷製本費	0	57,112	57,112
維持管理費	0	731,255	731,255
光熱水料費	0	123,052	123,052
賃借費	0	303,200	303,200
公租公課	0	1,942,800	1,942,800
賞与引当金繰入	0	306,507	306,507
雑費	0	676,518	676,518
経常費用 計	33,096,158	24,210,810	57,306,968
評価損益等調整前当期経常増減額	11,776,617	4,758,428	16,535,045
基本財産評価損益等	62,948,911	47,359,952	110,308,863
評価損益等計	62,948,911	47,359,952	110,308,863
当期経常増減額	74,725,528	52,118,380	126,843,908
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産廃棄損	0	0	0
経常外費用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	51,657,583	△ 51,657,583	0
当期一般正味財産増減額	126,383,111	460,797	126,843,908
一般正味財産期首残高	1,990,658,710	1,397,010,254	3,387,668,964
一般正味財産期末残高	2,117,041,821	1,397,471,051	3,514,512,872
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	2,117,041,821	1,397,471,051	3,514,512,872

## 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2.に記載しているため、記載を省略しております。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,342,000	422,000	0	0	1,764,000
賞与引当金	0	831,067			831,067

# 財産目録

2022年 3月31日現在

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金				
	現金	手元保管	運転資金として	34,634	
	普通預金	三菱UFJ銀行他	運転資金として	36,121,108	
	当座預金	ゆうちょ銀行他	運転資金として	1,728,339	
流動資産合計				37,884,081	
(固定資産)					
基本財産	普通預金	三菱UFJ銀行	公益目的保有財産である	6,498,943	
		三菱UFJ銀行	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	18,388,730	
	投資有価証券	外債	ユーロ円EB債他計8件	公益目的保有財産である	981,925,000
		株式	日本郵政株、他計4件	公益目的保有財産である	105,778,680
		投資信託	野村證券SMA他	公益目的保有財産である	898,711,095
	外債	ムラヨ-ロッパ ファイナンス 他計9件	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	739,897,630	
	公共債	東京都公募公債(20年)第1回	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	101,852,500	
	投資信託	SMBG日興証券ETF	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	303,741,172	
	特定資産	研究奨励金交付事業積立資産	三菱東京UFJ銀行	特定費用準備資金であり、将来の研究奨励金交付事業のための積立資産である	33,000,000
		退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行	職員の退職に係る退職給付金のための引当資産である	1,764,047
修繕積立資産		三菱東京UFJ銀行	特定費用準備資金であり、建物の将来の修繕のための積立資産である	1,287,566	
その他固定資産	土地	東京都杉並区上荻四丁目14番46号 (1049.56㎡)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の事務所として使用している	92,445,440	
		東京都杉並区上荻四丁目63番14号 (280.62㎡)	来客用者の駐車場として使用している	165,433,517	
	建物	東京都杉並区上荻四丁目14番46号 (101.16㎡)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の事務所として使用している	23,256,949	
		建物附属設備	門扉	財団運営上必要な資産である	146,328
	構築物	塀(フェンス)、銘板、庭、駐車場	財団運営上必要な資産である	4,007,159	
	什器備品	防草シート、エアコン他	財団運営上必要な資産である	1,634,668	
	電話加入権	2本分	財団運営上必要な資産である	2	
	保証金	セコム株	財団運営上必要な資産である	50,000	
	ソフトウェア	PCA公益法人会計ソフト	財団運営上必要な資産である	843,189	
	固定資産合計				3,480,662,615
資産合計				3,518,546,696	
(流動負債)					
未払金	預り金	賞与引当金	(株)東海教育研究所他	ニュースレター他	1,158,720
			職員に対するもの	財団職員に対する社会保険料等の預り金	280,037
			職員に対するもの	財団職員に対する賞与引当金	831,067
流動負債合計				2,269,824	
(固定負債)					
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員への退職給付のための負債	1,764,000	
固定負債合計				1,764,000	
負債合計				4,033,824	
正味財産				3,514,512,872	

# 財務諸表に対する注記

2021年4月1日から2022年3月31日まで

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 ..... 時価評価している。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

建物・建物附属設備・構築物・什器備品・ソフトウェア..... 定額法によっている。

### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

### (4) 引当金の計上基準

- ① 賞与引当金・・・職員の賞与支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度において発生していると認められる額を計上している。
- ② 退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務に基づき、当年度末において発生していると認められる額を計上している。  
なお、退職給付債務は、自己都合期末要支給額を計上している。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	38,881,873	706,800,000	720,794,200	24,887,673
投資有価証券	3,007,602,024	893,520,292	769,216,239	3,131,906,077
小 計	3,046,483,897	1,600,320,292	1,490,010,439	3,156,793,750
特定資産				
研究奨励金交付事業積立資産	0	33,000,000	0	33,000,000
退職給付引当資産	1,342,034	422,013	0	1,764,047
修繕積立資産	1,030,051	257,515	0	1,287,566
小 計	2,372,085	33,679,528	0	36,051,613
合 計	3,048,855,982	1,633,999,820	1,490,010,439	3,192,845,363

## 3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	24,887,673	(0)	(24,887,673)	(0)
投資有価証券	3,131,906,077	(0)	(3,131,906,077)	(0)
小 計	3,156,793,750	(0)	(3,156,793,750)	(0)
特定資産				
研究奨励金交付事業積立資産	33,000,000	(0)	(33,000,000)	(0)
退職給付引当資産	1,764,047	(0)	(47)	(1,764,000)
修繕積立資産	1,287,566	(0)	(1,287,566)	(0)
小 計	36,051,613	(0)	(34,287,613)	(1,764,000)
合 計	3,192,845,363	(0)	(3,191,081,363)	(1,764,000)

#### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	57,304,287	34,047,338	23,256,949
建物附属設備	819,000	672,672	146,328
構 築 物	15,921,275	11,914,116	4,007,159
什器備品	5,846,037	4,211,369	1,634,668
ソフトウェア	1,665,400	822,211	843,189
合 計	81,555,999	51,667,706	29,888,293

#### 5. 金融商品の状況

##### (1) 金融商品に対する取組方針

当財団は財団運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、一定額を債券、株式投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用している。但し、投機を目的とするデリバティブ取引は行わないことを原則としている。

##### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

当財団が保有する有価証券には仕組債も含まれており、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動、為替の変動及び市場価格の変動等のリスク)に晒されている。尚、これら投資有価商品の中にはリスクの高いものとして、中途解約に制約が掛けられ満期以前での資金化が困難な流動性に乏しい仕組債が含まれている。

##### (3) 金融商品のリスクに係る管理体制

###### ① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当財団が定める資産運用規程に基づき実施する。

###### ② 信用リスクの管理

債券や仕組債に関しては発行体の信用情報や時価の状況把握に努め、理事会への報告を励行する。

###### ③ 市場リスクの管理

保有有価証券に関しては、時価、市場関連動向、運用状況を常に把握し、理事会への報告を励行する。

以上